

法政大学大原社会問題研究所

所 報

(2025.7.1 ~ 7.31)

- 23日 月例研究会
金功熙（兼任研究員）「植民地期朝鮮濟州島の社会経済構造と戦時期の展開」
- 29日 ILO 駐日事務所と国際労働問題シンポジウム打ち合わせ（藤原）

□刊行物

『大原社会問題研究所雑誌』801号（2025年7月）

□図書受入

	和書	洋書	計
購入	23	11	34
受贈	22	0	22
合計	45	11	56

□閲覧サービス

閲覧

開館日数 22日
閲覧者数 19名
貸出図書 19冊

コピーサービス

学外 9件 3,134枚
学内 0件 0枚

日 誌

- 2日 所員会議, 事務会議
- 4日 「戦後日本の政治・外交と革新勢力」研究会
横山雄大（同志社大学グローバル・スタディーズ研究科助教）「1966年の日中両共産党の対立——1964年の4.8声明に着目した再検討」
来所：府中刑務所（研究所より洋書・洋雑誌5箱を寄贈）
- 9日 『日本労働年鑑』編集委員会（第95集反省会）
- 16日 運営委員会
①2025年度リーディング・ユニバーシティ法政募金を原資とする事業の実施について
『大原社会問題研究所雑誌』編集委員会
- 17日 来所：八王子市男女共同参画課（書庫見学）
- 19日 第132回大原社会政策研究会
松井拓海（東京大学大学院総合文化研究科博士課程）「生存権とマルサス主義——福田徳三と森本厚吉の比較から」

大原社会問題研究所雑誌

No.805（2025年11月号）

2025年11月1日発行

定価1,100円（本体1,000円＋税10%）

年間購読13,200円（税込）

編集（兼）発行人 法政大学大原社会問題研究所

編集長 藤原千沙

所長 榎一江

〒194-0298 東京都町田市相原町4342

電話042（783）2305

印刷 株式会社相模プリント